

平成25年度入学者選抜での募集に変更があります

◆ 新校が誕生します。

・県立商工高校は、総合ビジネス分野と総合技術分野の二つの学科（総合ビジネス科・総合技術科）を併置した新たな専門高校として生まれ変わります。

◆ 学科改編のある学校があります。

・県立平塚商業高校、県立厚木商業高校及び県立相原高校の商業に関する分野のすべての学科が「総合ビジネス科」（1科のみ）になります。
 ・県立平塚農業高校及び県立中央農業高校の「生産流通科」が「農業総合科」になります。
 ・県立相原高校の「環境土木科」が「環境緑地科」になります。
 ・県立津久井高校の「普通科社会福祉コース」が専門学科「福祉科」になります。

◆ 名称が変わる普通科専門コースがあります。

・県立磯子高校の「国際ビジネスコース」が「グローバルコミュニケーションコース」となります。
 ・県立山北高校の「体育コース」が「スポーツリーダーコース」となります。
 ・県立有馬高校の「外国語コース」が「英語コース」となります。

◆ 募集を停止する普通科専門コースがあります。

・県立白山高校では「国際教養コース」を学校全体の取組みへと発展させます。
 ・横浜市立金沢高校では普通科として全体を一括して募集します。



神奈川県
教育委員会

公立高校をめざすみなさんへ

新しい入学者選抜制度の要点

- ◆ 選抜機会を一体化し、すべての課程で **共通選抜** を実施します。
 - ・みなさんの希望に基づく志願を確かなものにします。
 - ・志願変更は期間中に1回できます。
- ◆ 定時制（夜間）及び通信制では **定通分割選抜** も実施します。
 - ・公立高校での学びを幅広く提供します。
- ◆ 共通の検査として **学力検査** と **面接** を実施します。
 - ・新しい学習指導要領が求める3つの学力要素を的確に把握します。
- ◆ 選考では **学力検査** と **面接** のほか、**調査書の評価** も活用します。
 - ・一人ひとりの中学での学びと活動の意欲を総合的に測ります。

Q&A

Q: 志願変更はできますか?

A: 「共通選抜」、「定通分割選抜」どちらの場合も1回変更できます。課程を変えて変更することも可能です。
 「一般募集」と「特別募集」間でも、志願資格を満たしていれば変更できます。

Q: 志望できるのは1校だけですか?

A: 原則として1回の選抜で1校（1学科・コース）を志願します。
 ただし、専門コースを設置している普通科においては同一校の他のコース、専門学科のうち農業・工業・水産の複数学科（コース）がある場合には同一校の同じ専門分野の学科（コース）を第2志望とすることができます。

Q: 特別募集等はどうなりますか?

A: これまでと同様に、「海外帰国生徒特別募集」、「在県外国人等特別募集」、「中途退学者募集」を実施します。
 選考基準一覧表のそれぞれの募集の表で、選考方法を確認してください。

Q: 連携募集はどうなりますか?

A: これまでと同様に、県立光陵高校と県立愛川高校で実施します。
 選考方法は、選考基準一覧表の「連携募集」の表を確認してください。

平成25年度入学者選抜の日程

	全日制	定時制	通信制
共通選抜	募集期間	2月1日(金)～5日(火)(土・日を除く)	
	志願変更期間	2月7日(木)・8日(金)	
	検査日	学力検査は2月15日(金)、面接・特色検査は2月15日(金)・18日(月)・19日(火)の各校が指定した日	
	合格発表	2月28日(木)	
二次募集			
定通分割選抜	募集期間	3月4日(月)・5日(火)	
	志願変更期間	3月6日(水)・7日(木)	
	検査日	学力検査は3月12日(火)、面接・特色検査は3月12日(火)・13日(水)の各校が指定した日	
	合格発表	3月19日(火)	
二次募集			

選考基準の公開

県教育委員会のホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f160600/p476325.html> で掲載しています。

— 中学での学びと特色を踏まえた高校選び —

選考基準一覧表には、すべての高校の選考基準が記載されています。
これまで中学校で学んできた力を十分に発揮し、高校での学びにつなげよう。

県教育委員会ホームページや7月に配付される「募集案内」には、「選考基準一覧表」が掲載されています。

中学校での学びがベース

みなさんの中学校での学びと活動の意欲を総合的にとらえます。
共通の検査は「学力検査」と「面接」です。

学力検査について

全日制では5教科、定時制では3教科の学力検査を実施します。(「特色検査」を実施する場合は3教科にまで教科数を減らす場合があります。)

学力検査は、これまで以上に「思考力、判断力、表現力等」を測る、全校共通の検査になります。(独自問題による学力検査は実施しません。)

面接について

面接では、「入学希望の理由」、「中学校での教科等に対する学習意欲」、「中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲」の3つを共通の観点として実施します。「学校ごとの観点」を設ける学校もあります。)

調査書の評定について

中学校での学習状況をしっかりとみていくために、中学校から提出される、第2学年と第3学年の調査書の評定(9教科)を資料とします。

【選考基準一覧表】

学校名	学科名等	学力検査	特色検査	第1次選考				第2次選考				面接の評価の観点(学校ごとの観点)		その他の観点の内容					
				比率	学習の記録(評定)	学力検査	面接	比率	学力検査	面接	特色検査	面接の観点	面接の態度		面接の意欲				
〇〇	普通科	英国数理社	-	3	4	3	-	5	5	-	-	○	○	○	○	○	協調性		
〇〇	普通科	英国数理社	自己表現検査	3	5	2	3	8	2	3	英,数(×2)	■	■	○	-	-	-		
〇〇	普通科	英国数理社	-	4	4	2	-	7	3	-	-	○	○	○	-	-	-		
普通科専門コース																			
〇〇	〇〇コース	英国数	実技検査	3	4	3	4	[調] 美(×2)	6	4	5	-	○	○	○	○	-	-	
専門学科																			
〇〇	〇〇科	英国数	自己表現検査	4	3	3	2	-	6	4	2	-	○	○	-	-	-	-	
〇〇	〇〇科	英国数理社	-	4	4	2	-	[学] 数,理(×1.2)	5	5	-	-	■	■	▲	○	-	-	
単位制普通科																			
〇〇	単位制普通科	英国数理社	-	4	3	3	-	[調] 点数の高い2教科(×1.5)	6	4	-	-	○	○	○	○	-	-	フレンドリーな学校の特色を生かし、個性や才能を伸ばそうとする意欲
総合学科																			
〇〇	総合学科	英国数理社	-	3	5	2	-	[学] 点数の高い2教科(×1.6)	6	4	-	-	○	○	○	○	-	-	-
単位制専門学科																			
〇〇	芸術科(音楽専攻)	英国数	実技検査	4	3	3	5	[調] 音(×2)	2	8	5	-	○	○	○	○	-	-	-
【定時制】(共通選抜)																			
〇〇	〇〇科	英国数理	-	4	3	3	-	-	4	6	-	-	○	-	-	-	-	-	-
〇〇	〇〇科	英国数	-	4	4	2	-	-	5	5	-	-	○	-	-	-	-	-	-
【定時制】(定通分割選抜)																			
〇〇	〇〇科	英国数	-	4	4	2	-	-	∞	∞	-	-	○	○	-	-	-	-	-
多部制定時制																			
学校名	学科名	学力検査	特色検査	選考方法				面接の評価の観点		提出書類									
〇〇	単位制普通科	英国数	自己表現検査	①調査書における観点別学習状況の評価で第2学年と第3学年の各教科の・・・点数化し合計する。(K=●点満点) ②学力検査について、3教科の点数を合計する。(G=●点満点) ③面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=●点満点) ④自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=●点満点) 【第1段階の選考】 ①、②、③、④の資料を・・・ 【第2段階の選考】 ②、③、④の資料を・・・				面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校生活に対する意欲 ・〇〇〇〇 自己表現検査の観点 ・コミュニケーションをとる力 ・〇〇〇〇		課題レポート									
【通信制】																			
学校・学科名	選抜	実施する検査	選考方法				面接または作文の観点		提出書類										
〇〇	共通選抜	面接	①調査書の・・・ ②面接について、・・・				・高校生活に対する意欲 ・〇〇〇〇		〇〇〇〇										
〇〇	定通分割選抜	作文	①調査書の・・・ ②作文について、・・・				・高校生活に対する意欲 ・〇〇〇〇		なし										
クリエイティブスクール																			
学校名	学科名	実施する検査	選考方法				面接の評価の観点		提出書類										
〇〇	普通科	面接、自己表現検査	①調査書における観点別学習状況の評価で、第2学年と第3学年の各教科の・・・点数化し合計する。(K=●点満点) ②面接について、観点ごとに点数化し合計する。(M=●点満点) ③自己表現検査について、観点ごとに評価し点数化する。(T=●点満点) 【選考】 ①、②、③の資料を・・・				面接の評価の観点 ・入学希望の理由 ・高校生活に対する意欲 ・積極性 ・面接の態度 自己表現検査の観点 ・積極性 ・取組姿勢		課題レポート										

高校の特色を理解して学校を選ぼう

各高校では、特色と魅力ある高校づくりを進めています。
高校選択にあたっては、将来の進路希望や高校の特色を理解することが重要です。

各高校では、特色ある教育展開やみなさんの個性や特性を生かすために「特色に応じた選考」を行います。
「選考基準一覧表」でしっかり確認しましょう。

特色検査について

共通の検査以外に特色検査を実施する学校があります。
特色検査は学力検査や面接では測れない総合的な能力や特性を測る検査で、「実技検査」と「自己表現検査」の2つがあります。

重点化について

学力検査の得点と調査書の評定を、教科ごとに2倍まで重点化する学校があります。
学力検査は2教科、調査書は3教科が上限です。

選考方法について

共通の検査として実施する「学力検査の結果」、「面接の結果」と、「調査書の評定」の3つの資料を、それぞれ100点満点にした上で、合計が1000点になるよう、それぞれの取扱い比率を2割以上として、学校ごとに設定します。
「特色検査」を実施する場合は、別に500点まで上乘せすることがあります。

クリエイティブスクールの選考方法について

これからの学習意欲を重視する教育展開を図るクリエイティブスクールでは、学力検査は実施しません。また、調査書の「評定」ではなく「観点別学習状況」を資料とします。

通信制の選考方法

通信制の高校では、学力検査は実施せず、
作文または面接を実施します。

県立相模向陽館高校の選考方法について

多部制定時制の県立相模向陽館高校では、受検者全員に学力検査を実施しますが、
学力検査を資料として取り扱わない選考も実施します。
また、調査書の「評定」は資料として扱いません。